

主催：名古屋都市再開発促進協議会

歴史文化都市シンポジウム

参加費無料

名古屋の 南北都市軸を



考える

2026年

3月12日(木) 15:30～17:30
(15:00開場)

名古屋城から熱田を繋ぐ名古屋の「南北軸」。
城・寺社仏閣・山車まつりなど、多くの歴史的遺産が息づく「南北軸」から、
名古屋の魅力向上と観光振興について考えるシンポジウムを開催します。

主催挨拶

名古屋都市再開発促進協議会 歴史文化都市委員長 尾関 利勝

基調講演

「名古屋城・三の丸～熱田を結ぶ 名古屋南北都市軸の再生」

中部大学 工学部 都市建設工学科 教授 服部 敦 氏

パネルディスカッション

南北都市軸再生の重点エリアと文化再生

コーディネーター

名古屋国際工科専門職大学 工科学部 教授

佐藤 久美 氏

パネリスト

中部大学 工学部 都市建設工学科 教授

服部 敦 氏

名古屋市指定文化財山車連絡協議会 会長

永田 哲也 氏

名古屋学院大学 現代社会学部 教授

水野 晶夫 氏

会場

名古屋商工会議所 2階ホール

アクセス

名古屋市営地下鉄

「伏見駅」下車徒歩約10分

※会場に駐車場はございませんので、
公共交通機関をご利用ください。

定員

80名

申込はこちら▶

締切：3月3日(火)

※定員に到達次第受付を終了いたします。

URL

<https://answer.cci.nagoya/machi/?code=03cecc25>



シンポジウム終了後、17:30より交流会を開催いたします。(18:30終了予定)

協議会会員は無料、その他は参加費 1,000円(税込) / 1人 会場：同所2階名商グリル

問合先：名古屋商工会議所 商務交流部
流通・観光・街づくりユニット 担当：藤本

TEL：052-223-5735
メール：k.fujimoto@nagoya-cci.or.jp

登壇者プロフィール

基調講演



中部大学 都市建設工学科 教授 服部 敦 氏

愛知県犬山市出身。専門は都市デザイン、まちづくり。教育研究のかたわら、各地で地域計画の立案やまちづくりプロジェクトの企画運営に従事。名古屋三の丸ネサンス期成会の幹事を務めるなど、名古屋都心の歴史に根ざしたまちづくりへの提言を行ってきた。近年はまちの記憶を掘り起こし、創造へと繋げる移動型展示プロジェクト「フルまちミュージアム」の運営も展開。

パネルディスカッション



名古屋国際工科専門職大学 工科学部 教授 佐藤 久美 氏

名古屋大学大学院国際開発研究科博士課程修了。博士（学術）。英文雑誌『AVENUES』編集長・発行人を長年務めたほか、「愛知万博フレンドシップ・フィルム・フェスティバル」（21か国の映画監督を招聘した映画製作事業）プロデューサー、金城学院大学教授などを歴任した後に現職。現在、「あいち国際女性映画祭」イベント・ディレクター、NPO法人「愛知善意ガイドネットワーク」理事長、認定NPO法人「アジア車いす交流センター」副理事長、「九代玉屋庄兵衛後援会」理事などを務めるほか、国・地方自治体のまちづくりに関わる委員などとして幅広く活躍。



名古屋市指定文化財山車連絡協議会 会長 永田 哲也 氏

名古屋市中村区生まれ。法政大学法学部法律学科卒 体育会水泳部所属 200M個人メドレーにて愛知県新記録樹立、名古屋中学、高等学校水泳部ヘッドコーチ 2010年、名古屋開府400年祭大山車まつり総肝煎り（実行委員長）、2016年より「下花車二福神車保存会」会長、2023年より「名古屋市指定文化財山車連絡協議会」会長を務めるほか、「九代玉屋庄兵衛後援会」理事、「あいち山車まつり日本一協議会」理事としても活躍。地元の笹島小中学校にて、2010年より毎年2月に小学3年生、9月に中学生に総合授業で地域の歴史、山車からくりの説明をする講師としても活動。



名古屋学院大学 現代社会学部 教授 水野 晶夫 氏

1963年名古屋市生まれ。名古屋大学経済学部卒業。2000年頃から学生と「商学連携」活動をはじめ、2006年には、瀬戸・銀座通り商店街を、また2013年には、名古屋・日比野商店街を「がんばる商店街」入選に導く。現在では、熱田の老舗若衆らとともに「あつた宮宿会」の立ち上げ（2014年）から始まり、熱田神宮駅前地区まちづくり協議会（2018年～）、あつた観光まちづくり連盟（2023年～）、熱田神宮周辺エリアプラットフォーム（2024年～）などの設立に関わり、産官学連携によるエリアマネジメントに取り組んでいる。